別紙第９号書式　（昭44蔵令１・全改、昭45蔵令62・昭46蔵令81・平14財令２・令２財令73・一部改正）

債　権　現　在　額　通　知　書

年度　　所管　　会計

区分及び債権の種類	本年度末現在額												備考
	一般分									徴収停止分			総合計	
	本年度発生債権分			前年度以前発生債権分			合計			本年度発生債権分	前年度以前発生債権分	合計		
	履行期限到来額	履行期限未到来額	計	履行期限到来額	履行期限未到来額	計	履行期限到来額	履行期限未到来額	計					

年　月　日

主任歳入徴収官等又は歳入徴収官等代理

官職氏名あて

分任歳入徴収官等又は歳入徴収官等代理

官職　氏　　名

年　月　日

各省各庁の長あて

主任歳入徴収官等又は歳入徴収官等代理

官職　氏　　名

備考　1　用紙の大きさは、適宜とする。

2　この通知書には、次の各号に掲げる区分を設け、それぞれ当該各号に掲げる債権の現在額を計上するものとする。

イ　歳　入　歳入金に係る債権

ロ　歳入外　歳入金に係る債権以外の債権でハ及びニに掲げるもの以外のもの

ハ　積立金　積立金に属する債権

ニ　資　金　資金（積立金を除く。）に属する債権

3　勘定のある特別会計にあつては、前号の区分をさらに勘定別に区分するものとする。

4　一般分の欄には、法第21条第１項又は第２項（徴収停止）の措置をとつた債権以外の債権の現在額を、徴収停止分の欄には、同項の措置をとつた債権の現在額を、それぞれ計上するものとする。

5　必要があるときは、この書式に定める事項以外の事項の欄を付け加えることができる。